

## 「口腔疾患に関する禁煙の効果」へご協力をお願い

東京歯科大学市川総合病院歯科・口腔外科では「口腔疾患に関する禁煙の効果」という臨床研究を行っております。この研究は口腔疾患と禁煙の効果を調べることを主な目的としています。そのため、禁煙指導を受けた患者さんの治療データを使用させていただきたいと考えております。

この研究は東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会で審査され、病院長の許可を得て実施しております。

### 1. 研究の概要

#### 1) 研究の背景および目的

日本人の喫煙率は減少したが、いまだアメリカや欧米の先進国と比較すると高いのが現状です。現在まで喫煙が原因でおこる疾患は非常に多く報告されています。歯科・口腔外科外来での悪性腫瘍や前がん病変等の粘膜病変もこれらに含まれます。今回禁煙指導を受け禁煙することがこれらの疾患とどのように関連していくかを調査いたします。

#### 2) 予想される医学上の貢献および研究の意義

禁煙指導をうけることにより、口腔疾患の増悪因子が取り除かれると考えられます。また悪性腫瘍等の再発率低下にも寄与すると考えられます。

### 2. 研究の方法

#### 1) 対象者

2016年4月1日～2018年3月31日の間に東京歯科大学市川総合病院歯科・口腔外科にて禁煙指導を受けられた方

#### 2) 研究方法

口腔内に粘膜疾患を認め、当院禁煙外来受診した患者様のデータを解析し、予後を調査いたします。

#### 4) 使用する情報

カルテから以下の情報を使用させていただきますが、あなたの個人情報には削除し、匿名化して、個人情報が漏洩しないように致します。

(使用する情報)

- ・病名、既往歴、喫煙期間、喫煙本数、病変再発の有無等
- ・検査データ：呼吸機能検査、口腔内粘膜状態、TDS、呼気CO濃度

#### 5) 試料・情報の取り扱い

電子データの場合にはパスワードで制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報も施錠可能な場所に保存します。また、研究に使用した試料・情報は、研究の中

止または研究終了後5年間保存させていただいた後に適切に廃棄いたします。

6) 費用

この研究により、新たな検査や費用が生じることはございません。また、試料や情報を使用させていただいた患者さんへの謝金等もございません。

7) 結果の公表

研究の結果については、学会や専門誌等に発表されることがありますが、個人が特定できるような情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。

8) 研究計画書の開示

ご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができます。

あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合は、お手数ですが、お申し出ください。ご了承いただけない場合でも、診療等の病院サービスにおいて患者さんへ不利益が生じることはございません。そのほか、ご質問等ありましたら、遠慮なくお問い合わせください。

<問い合わせ先>

〒272-8513 千葉県市川市菅野 5-11-13

東京歯科大学市川総合病院

電話： 047-322-0151

歯科・口腔外科

野村 武史

澁井 武夫

市島 丈裕